



あびら教育プラン



安平町は、“遊育”“あびらぼ”“ワクワク研究所”“ABIRA Talks”という4つの事業によって全ての世代に教育機会を提供しており、これら4つの総称を「あびら教育プラン」と呼んでいます。本紙面では、そんな「あびら教育プラン」の様子を町民の皆様にも少しでもお伝えできたらと思っています！



子どもも大人も自然を満喫！

今秋、NPO法人「はやきた子どもの遊び場づくりネットワーク」とコラボして2つのイベントを開催しました。1つ目は9月2日(土)に「のもり」、2つ目は10月21日(土)に「みんなの丘」。それぞれのイベントの様子をご紹介します。どちらも遊育として初めてイベントを開催する場所でした。

「のもり」のイベントでは、音遊びが大盛況。紙皿を使ったマイギターづくり、本物のギターや太鼓を実際に演奏してみる、そして歌ってみる。自然に囲まれた中、聞こえてくる楽器の音や歌声は、「のもり」に癒しを届けてくれました。帰り際には、自分で作ったギターを大事に持って帰路につく姿も微笑ましかったです。

早来学園の敷地内にある「みんなの丘」では、傾斜や茂みを活かした遊びを用意しました。「お宝探しビンゴ」では、「ちょっと怖いなあ」と言いながら奥の方まで冒険。お宝探しに苦戦しつつ、葉っぱの形や色、咲いていた花など自然を感じながら満喫していました。満喫していたのは子どもだけではなく、お子さんを連れてきていた保護者の方も。景色を楽しんだり、散策しながら色づいた葉を眺めたり、大人の視点でも楽しむことができたようでした。

安平町には、今回ご紹介した「のもり」「みんなの丘」の他にも「ガンケ山」など、自然を活かした遊び場があります。今後も、イベントを企画していきますので、ぜひご参加ください。



ご自身の強みを生かして、あなたもぜひサポーターに。「あびら教育プラン」を地域みんなで作ってませんか？

「あびら教育プラン」についての詳しい情報はLINE、Instagramを通じて更新します！ぜひご登録ください！



LINE



Instagram